

創成科学研究科博士前期課程（工学系）の入試変更について

創成科学研究科博士前期課程（工学系）の一般選抜及び外国人留学生特別選抜入試について、令和2年度実施（令和2年10月入学・令和3年4月入学）入試より、下記のとおり入試方法を変更します。

1. 化学系専攻・物質化学コース及び生命化学コース（受験区分51）の専門科目の変更

化学系専攻の物質化学コース及び生命化学コースにおいては、専門科目の試験方法を筆記試験から口頭試問に変更します。

また、専門科目の内容は、物理化学、無機化学、化学工学、有機化学、高分子化学、生物化学の6分野必修とし、6分野全てについて口頭試問により学力を問います。

2. 応用数学（一般選抜）、数学（外国人留学生特別選抜）の試験問題に関する変更

応用数学及び数学の試験問題は、工学系数学統一試験（EMat）に準じた形式とし、工学系数学統一試験（EMat）の過去問題を利用します。

工学系統一試験については、ホームページに過去の試験問題と解答・解説が掲載されていますので参照してください。

工学系数学統一試験ホームページ : <http://www.aemat.jp/exam/>

※変更の詳細については各募集要項（5月中旬公表予定）を確認してください。